



保健福祉部

1 事業概要

(1) 保健福祉部の紹介

健康づくりの推進、地域福祉の基盤づくり、生活保護、障がい者・子どもと家庭・高齢者などを対象とする福祉事業、医療供給体制の確保などの事業を展開しています。

(2) 重点施策

【いわて県民計画（2019～2028）】

1 復興推進の取組

(1) 災害に強く、質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備

被災者の心身の健康を守るため、再建した病院や診療所などの医療提供施設、高齢者・障がい者（児）福祉施設、保育所などの機能の充実を図るとともに、新たなまちづくりに連動した、災害に強く、質の高い体制を整備します。

(2) 健康の維持・増進、要保護児童等への支援

きめ細やかな保健活動やこころのケア活動などを推進するとともに、保護を必要とする子どもたちの養育を支援します。

2 政策推進の取組

(1) 健康・余暇

- ・ 県民が健やかに生活できるよう、生活習慣の改善や社会環境の整備、県産農林水産物の機能性成分に着目した取組などにより、生涯を通じた健康づくりを進めます。
- ・ 県民が必要な医療を適切に受けられるよう、医療従事者の確保・定着対策や資質向上の支援など、医療を担う人づくりを進めます。
- ・ 身近な地域社会で、年齢や障がいの有無に関わらず安心して暮らせるよう、様々な福祉課題を総合的に支援する体制や住民相互の生活支援の仕組みの構築などによる、お互いに認め合い、共に支え合う福祉コミュニティづくりを進めます。

(2) 家族・子育て

- ・ 若者や子育て中の親が、安心して家庭を持ち、子どもを生み育てていくことができるよう、結婚や子育てを支援する機運の醸成などにより、結婚・家庭・子育てに希望を持てる環境づくりを進めます。
- ・ 生まれ育った環境に左右されることなく子どもが成長していけるよう、子どもの貧困対策や児童虐待の防止対策などにより、子どもが健やかに成長できる環境を整備します。
- ・ 障がい児とその家族の多様なニーズに対応した療育が受けられるよう、地域における関係機関が連携したネットワークの強化や支援者の育成などにより、障がい児の療育支援体制の充実を図ります。

2 部局プロフィール

(1) 分掌事務

室課等名		主な分掌事務
本 庁	保健福祉企画室	保健福祉行政の企画や調整、部内の人事、予算に関すること
	健康国保課	国民健康保険、高齢者医療制度、難病患者への医療給付など県民が健康的な生活を送るための事務に関すること
	地域福祉課	地域福祉の推進、生活保護、戦没者遺族・戦傷病者援護恩給、社会福祉法人の指導監査等に関すること
	長寿社会課	高齢者の保健・福祉、介護保険、地域医療・介護連携に関すること
	障がい保健福祉課	障がい保健福祉施策、自殺対策に関すること
	医療政策室	医療機関等の指導、医師や看護職員の養成・確保対策及び感染症の発生予防に関すること
	子ども子育て支援室	児童の健全育成や福祉の向上、母子保健の充実を図るための事業や次世代育成、結婚支援に関すること
出 先 機 関	医師支援推進室	医師支援の推進に関すること
	保健所（9）	災害医療、感染症、精神保健、食品衛生及び薬事衛生など、地域住民の健康の保持増進に関すること
	福祉総合相談センター	児童相談所の分掌事務のほか、女性、身体障がい、知的障がいのある方に関する相談、必要な指導等に関すること
	児童相談所（2）	児童に関する相談、児童及びその家庭の調査、判定及び指導、児童の一時保護、里親制度の普及・推進に関すること
	高等看護学院（3）	看護師養成に関すること
	精神保健福祉センター	精神保健及び精神障がい者に関する相談、必要な指導等に関すること
杜陵学園	非行など行動上の問題、家庭環境その他環境上の理由により生活指導を要する児童に対する入所指導及び自立支援に関すること	

(2) 活躍している職種

職種区分	職員の構成（割合・人数）
一般行政及び一般事務	293人（約5割）
社会福祉	125人（約2割）
保健師	81人（約1割）
心理	41人
栄養士	15人
医師	19人
看護師	25人
薬剤師	4人
獣医師	1人
その他（医師以外の医療職種等）	11人

※令和6年4月1日現在